



2年生・手洗い教室

緑の風



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～

スマホ SNS は だいじょうぶですか？ 最近のニュースから

ついに、本物の雪が降りました。本格的に“寒い”冬がやってきました。最近のニュースを見ても、“寒い”ニュースや「なぜ？」というものがとても多いように思います。大仙市の低学年の子どもの命に関わることや、新潟駅近くで若い女性がインターネットのオンラインゲームで知り合った男に命を奪われる事件もありました。また、一昨日の新聞報道には、下のような二つの記事もありました（実際の記事を学校報用に一部割愛しています）。

実は、本校でも全校の子どもたちの通信機器の利用状況をまとめて、職員会議で話し合いをもちました。詳しくは、学級での指導やPTA等の機会に、保護者の皆様へも状況をお示ししながら、一緒に課題の解決を図っていきたいと考えています。特に課題の見られる点は次の3点です。

- ①親が通信機器のルールを決めていると思っている家庭の中で、それを意識していない、わかっていない子どもが3割程度いる（学年により割合は異なります）。
- ②4年生以上の子どもの44%がLINE等の通信アプリを利用していると答えているが、それを知っている親は半分程度である。
- ③テレビや動画視聴に費やす時間が2時間を越える子どもが15%近くいる。

容疑の男逮捕 SNSで知り合い、女子中学生数回会う 11/19(火) 埼玉新聞
埼玉県の蕨署は17日、横浜市、パートの男(21)を逮捕した。

逮捕容疑は17日午後0時半ごろから同45分ごろの間、蕨市内の公園で、
県内に住む女子中学生が13歳未満と知りながら、体を触るなどの行為をした疑い。

同署によると、2人は会員制交流サイト(SNS)を通じて知り合い、以前にも
数回会ったことがあるという。女子中学生の母親から110番があり、発覚した。



県内の不登校、27%増 増加率過去最高 11/19(火) 秋田さきがけ新聞

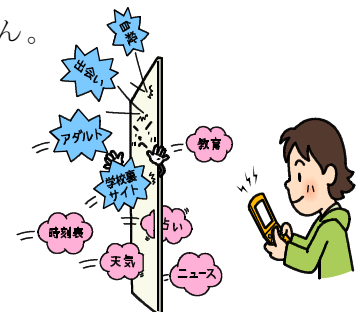
秋田県内小中学校の2018年度の不登校者数は、前年度比27.4%増の931人となったことが文部科学省の問題行動調査で分かった。増加率は記録の残る02年度以降で最高。

県教育庁義務教育課は「スマホ依存による昼夜逆転、学業不振のほか、無理に登校させなくてもよいという考えが浸透してきたことなどさまざまな要因がある」としている。



つまり、この記事にあるような状況は、人ごとではありません。
「なんぼ言っても、止めないんです・・・」
「部屋で一人でやっているのです・・・」
「家に帰るとすぐにゲームです」
「朝起きられなくて・・・」
これで大丈夫でしょうか？

**保護者の“責任”で使用させましょう！
小学生は、まだまだ未完成。
子どもを守るのは大人です。**



6年生 茶の湯体験 in 旧池田氏庭園

晩秋の、紅葉と落ち葉で彩られた、私たち仙北地域の宝である旧池田氏庭園を学び場として、6年生が、「絵画鑑賞」と「庭園散策」「茶の湯」を体験しました。



《絵画鑑賞》

MOA美術館のインストラクターによる旧池田氏庭園と「東海道五十三次」を中心とした出前授業。

旧池田氏庭園を設計した長岡安平さんの建築に対する熱い思いや、歌川広重の描いた宿場の絵を比較して考える場を与えるなどして、多色刷り版画の難しさなどについて詳しく教えていただきました。

後の「茶の湯」会場には、わざわざ尾形光琳の紅白梅図屏風のレプリカまで用意してくださり、窓の外の石灯籠&紅葉との対象も見事でした。



《庭園散策》

庭園内のガイドは、外国語活動でもお世話になっている、元高梨小学校校長でもある須田綾子先生が担当してくださいました。

門や蔵の作りへのこだわりや、庭園内の昔の様子を説明してくださった後、池田家が代々地域の農民の暮らしを支え、学校給食の開始や図書館の創設などを紹介していただきました。

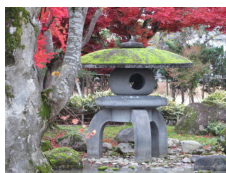
歴史を学んでいる6年生にとっては、教科書で学んだことと自分のふるさつをつなげる貴重な学びになりました。

《茶の湯体験》

茶の湯は、クラブ活動のご指導や、校内に季節の花を生けてくださってご支援いただいている藤谷幸子先生を中心とした会の皆様による手ほどきを受けました。

畳の上での生活も限られている子どもたちは、まず「膝をつく」ということから始まり、静寂と緊張の中でお茶をいただきました。普段とは違う真剣なまなざしがとても印象的でした。私も体験させていいただきましたが、一つの和菓子にも、とまどいや難しさを感じながら食べるといふ、日常とは異なるときを過ごさせてもらいました。

このような本物体験が、身近なふるさとでできることのありがたさを感じたところです。地域で学ぶことを、ますます大切にしたい学校であり続けたいと、思いを新たにしました。



横堀郵便局さんから年賀状をいただきました。地域の方々の協賛をいただいで、1人に2枚ずつ年賀状を渡します。この機会に、家族一緒に年賀状を書いてみてはいかがでしょうか。お世話になっている人や友だち、誰に書いてもいいです。

みんなのがんばり紹介

学校の体育館を利用するスポ少の代表者の皆さんと連絡協議会をしました。学習と練習の両立や、安全で無理のない練習の在り方等について話し合いました。

☆第40回むらすぎ杯 仁賀保大会 第3位 仙北バレーボール
 優秀選手賞 6年 小林 萌香
 ☆人権標語コンテスト 大曲人権擁護委員協議会長賞 6年 佐々木心希
 「言っちゃだめ! 自分が言われて いやなこと」